

認定介護福祉士養成研修〔Ⅰ類〕開催要綱

1. 目的

本研修は、介護福祉士の資格取得後も継続的な教育機会を提供し、資質の向上を図り、社会的な要請に応じていくことを目的に作られた介護福祉士のための仕組みです。

居住・施設系サービスを問わず多様な利用者の生活環境、サービス提供形態等に対応して、より質の高い介護実践や介護サービスマネジメント、介護と医療の連携強化、地域包括ケア等に対応するための考え方や知識、技術等を認定介護福祉士養成研修で習得した指導的な職員を養成するため開催します。

2. 主催 一般社団法人青森県介護福祉士会

3. 期間 令和6年8月～令和7年9月までの全13科目（28日間）

※科目毎の受講が可能です。

※3-1と3-2（3日間）、4-1と4-2（4日間）は、それぞれセットでの受講となります。

※認定介護福祉士として認定を受けるには、全科目の受講が必須となりますが、一度に全て受講する必要はなく、複数年に分けて受講したり、計画的に受講することが可能です。

4. 開催形式 オンライン（Zoom）

5. 科目別詳細 ※各科目の日程、講師、受講要件等は別紙参照

6. 受講定員 各科目 30名（※受講決定者が一定数に満たない場合は非開講となります。）

7. 受講料 科目毎の研修日数による異なります。（※別紙、各科目の講義日数を参照）

講義日数1日あたり：[会員] 8,000円 [非会員] 16,000円

※会員とは、日本介護福祉士会、または青森県介護福祉士会の会員。

【例】2-2 疾患・障害などある人への生活支援・連携Ⅱ

⇒ 講義日数2日間 [会員] 16,000円 [非会員] 24,000円

8. 受講申し込み

・科目毎のQRコードを読み取り、専用フォームからお申し込みください。

※QRコードが読み込めない場合等のお問い合わせは、当会事務局までご連絡ください。

・フォームでのお申し込み後、希望者が一定数を超過している場合に、受講料の振込依頼、受講要件に関する提出書類等について、メールにてご案内いたします。

9. 支払い方法

・受講料のお振り込みは科目毎となります。

・振込手数料は、お申し込み者本人のご負担となります。

・受講料振込後、受講のキャンセルはできかねますので、ご了承ください。

・介護福祉士会会員の方は、研修受講券使用対象研修となっていますので、ご使用される方は、事前に事務局までご連絡ください。

10. 受講決定

- ・受講料のお振り込み、受講要件に関する提出書類の確認ができた方には、『受講決定通知書』をメールにて送付いたします。
※受講要件を満たしていると確認ができない場合、本研修を受講できないものとし、受講料を返金いたします。その際の振込手数料は、受講希望者本人の負担とし、差額を返金いたします。
- ・受講決定者が一定数に満たない場合は非開講となります。
その際は、受講決定者にはお振り込みいただいた受講料を返金いたします。
※振込手数料は、青森県介護福祉士会で負担いたします。

11. 申し込み締め切り

- ・科目毎に申し込み期間が設定されますので、期日を必ずご確認ください。

12. 修了について（下記①、②を満たす必要があります。）

①各科目の全課程の出席を要する。

※当会が認めるやむを得ない事情による遅刻、早退については合計30分（遅刻、早退の合計）を上限として認める。その際は、レポート課題があります。30分を越えた場合は修了不可とする。

②修了要件の課題、修了評価において、A～C評価（100点満点中60点以上）であること。

D評価（59点以下）の場合は再試験を行う。なお、再試験の回数は科目毎に設定される。

※修了評価は科目毎に設定されます。

- ・①、②を満たし方には、科目毎に修了証を発行いたします。

13. 備考

- ・科目により、テキストの購入をお願いすることがありますので、ご了承ください。
- ・認定介護福祉士の認定申請に必要な単位取得に期限はございませんので、一度に全てを受講する必要はございません。計画的に受講をすることが可能です。
- ・本研修は、「生涯研修制度」のポイント対象になっております。
- ・90分1ポイントを科目ごとに付与いたします。
- ・個人情報の取扱いにつきましては、本研修のみの使用とさせていただきます。

14. お問い合わせ先

一般社団法人 青森県介護福祉士会
〒030-0822 青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ5階
TEL : 017-731-2006 FAX : 017-731-2007
E-mail : ao2cw103ass@image.ocn.ne.jp

5. 科目別詳細

別紙1

1. 認定介護福祉士養成研修導入 1-1 認定介護福祉士概論 [講師] 太田 貞司 氏 (公立大学法人長野大学 教授)	[研修日時] 令和 6年 8月31日 (日) [修了要件課題] 事前課題 [修了評価] 事後課題
[受講要件] ①に加え、②、③、④のいずれかを満たしていること。 ①介護福祉士資格取得後5年以上の実務経験を有すること。 ※実務経験は介護福祉士国家試験の受験資格に準ずる。 ②ファーストステップ研修修了者。 ③介護職員対象の現任研修受講歴、100時間以上の履歴を有すること。 ④当会が課すレポート課題、または受講試験において一定水準の成績を修めていること。	
2. 医療に関する領域 2-1 疾患・障害などある人への生活支援・連携Ⅰ [講師] 中村 裕子 氏 (日本ヒューマンヘルスケア研究所 所長)	[研修日時] 令和 6年 9月 9日 (月) 16日 (月) [修了要件課題] 事前課題、事後課題 [修了評価] 筆記試験
[受講要件] ・特になし。	
2. 医療に関する領域 2-2 疾患・障害などある人への生活支援・連携Ⅱ [講師] 上之園 佳子 氏 (世田谷区福祉人材・育成センター 専門員)	[研修日時] 令和 6年10月15日 (火) 22日 (火) [修了要件課題] 事前課題、事後課題 [修了評価] 筆記試験
[受講要件] ・「1-1 認定介護福祉士概論」を修了していること。 ・「2-1 疾患・障害等のある人への生活支援・連携Ⅰ」を修了していること。	
3. リハビリテーションに関する領域 3-1 生活支援のための運動学 [講師] 齋藤 圭介 氏 (青森県立保健大学 教授)	[研修日時] 令和 7年 2月15日 (土) [修了要件課題] 事前課題 [修了評価] 筆記試験
[受講要件] ・特になし。	
3. リハビリテーションに関する領域 3-2 生活支援のためのリハビリテーションの知識 [講師] 齋藤 圭介 氏 (青森県立保健大学 教授)	[研修日時] 令和 7年 2月15日 (土) 22日 (土) [修了要件課題] 事前課題 [修了評価] 筆記試験、実技試験
[受講要件] ・特になし。	
3. リハビリテーションに関する領域 3-3 自立に向けた生活をするための支援の実践 [講師] 相馬 正之 氏 (青森県立保健大学 教授)	[研修日時] 令和 7年 3月 9日 (日) 22日 (土) 23日 (日) [修了要件課題] 事前課題、事後課題 [修了評価] 筆記試験
[受講要件] ・「1-1 認定介護福祉士概論」を修了していること。 ・「3-1 生活支援のための運動学」を修了していること。 ・「3-2 生活支援のためのリハビリテーションの知識・技術」を修了していること。	
4. 福祉用具に関する領域 4-1 福祉用具と住環境 (福祉用具) [講師] 木之瀬 隆 氏 (一般財団法人日本シーティング財団代表理事)	[研修日時] 令和 6年11月21日 (木) 22日 (金) [修了要件課題] [修了評価] 筆記試験
[受講要件] ・特になし。	

<p>4. 福祉用具に関する領域 4-2 福祉用具と住環境（住環境） [講師] 木之瀬 隆 氏（一般財団法人日本シーティング財団代表理事）</p>	<p>[研修日時] 令和 7年 1月 8日（水） 9日（木） [修了要件課題] [修了評価] 筆記試験</p>
<p>[受講要件] ・特になし。</p>	
<p>5. 認知症に関する領域 5-1 認知症のある人への生活支援・連携 [講師] 矢吹 知之 氏（高知県立大学 准教授）</p>	<p>[研修日時] 令和 6年12月 8日（日） 22日（日） [修了要件課題] 事前課題 [修了評価] 筆記試験</p>
<p>[受講要件] ・特になし。</p>	
<p>6. 心理・社会的支援の領域 6-1 心理的支援の知識技術 [講師] 工藤 英明 氏（青森県立保健大学 教授）</p>	<p>[研修日時] 令和7年4月予定（2日間） ※修了要件課題、修了評価は、 研修開催について申請中の為、未定</p>
<p>[受講要件] ・特になし。</p>	
<p>6. 心理・社会的支援の領域 6-2 地域生活の継続と家族支援 [講師] 工藤 英明 氏（青森県立保健大学 教授）</p>	<p>[研修日時] 令和7年5月予定（2日間） ※修了要件課題、修了評価は、 研修開催について申請中の為、未定</p>
<p>[受講要件] ・「1-1 認定介護福祉士概論」を修了していること。 ・「6-1 心理的支援の知識・技術」を修了していること。</p>	
<p>7. 生活支援・介護過程に関する領域 7-1 認定介護福祉士としての介護実践の視点 [講師] 小川 あゆみ 氏（八戸学院大学短期大学部 教授）</p>	<p>[研修日時] 令和7年6月，7月予定 （3日間） ※修了要件課題、修了評価は、 研修開催について申請中の為、未定</p>
<p>[受講要件] ・I類の本領域以外（1-1～6-2）の全ての科目を修了していること。</p>	
<p>7. 生活支援・介護過程に関する領域 7-2 個別介護計画作成と記録の演習 [講師] 小川 あゆみ 氏（八戸学院大学短期大学部 教授）</p>	<p>[研修日時] 令和7年7月，8月予定 （3日間） ※修了要件課題、修了評価は、 研修開催について申請中の為、未定</p>
<p>[受講要件] ・「7-1 認定介護福祉士としての介護実践の視点」を修了していること。</p>	
<p>7. 生活支援・介護過程に関する領域 7-3 自職場事例を用いた演習 [講師] 小川 あゆみ 氏（八戸学院大学短期大学部 教授）</p>	<p>[研修日時] 令和7年9月予定（1日間） ※修了要件課題、修了評価は、 研修開催について申請中の為、未定</p>
<p>[受講要件] ・「7-2 個別支援計画作成と記録の演習」を修了していること。</p>	

※研修日時については変更の可能性がありますので、各科目の申込案内を確認してください。

5. 科目別詳細

別紙2

	領域名	科目名	単位数	研修時間	講義時間	課題時間	講義日数
I 類	1 認定介護福祉士養成導 入研修	1-1 認定介護福祉士概論	1	15	8	7	1
	2 医療に関する領域	2-1 疾患・障害などある人への生活 支援・連携Ⅰ	2	30	16	14	2
		2-2 疾患・障害などある人への生活 支援・連携Ⅱ	2	30	16	14	2
	3 リハビリテーションに 関する領域	3-1 生活支援のための運動学	2	10	4	6	2
		3-2 生活支援のためのリハビリテ ーションの知識		20	12	8	
		3-3 自立に向けた生活をするための 支援の実践	2	30	22	8	3
	4 福祉用具に関する領域	4-1 福祉用具と住環境（福祉用具）	2	30	30	0	2
		4-2 福祉用具と住環境（住環境）					2
	5 認知症に関する領	5-1 認知症のある人への生活支援・ 連携	2	30	16	14	2
	6 心理・社会的支援の領域	6-1 心理的支援の知識技術	2	30	16	14	2
		6-2 地域生活の継続と家族支援	2	30	15	15	2
	7 生活支援・介護過程に関 する領域	7-1 認定介護福祉士としての介護実 践の視点	2	30	30	0	3
		7-2 個別介護計画作成と記録の演習	2	30	30	0	3
		7-3 自職場事例を用いた演習	1	30	10	20	1
	I 類 計			22	345	225	120

※上記表の1時間は45分です。

※講義日数は変更の可能性がありますので、各科目の申込案内を確認してください。